

2024年度 慶應義塾大学 一般理系 第1問(2)

問題 座標平面の第1象限の点 (X, Y) において楕円 $\frac{x^2}{3} + \frac{y^2}{2} = 1$ と接する直線を l とすると、 l の傾きは である。また、原点を O 、 l と x 軸、 y 軸との交点をそれぞれ P 、 Q とすると、三角形 OPQ の面積は $(X, Y) = (\text{ のときに最小値 をとる。$

S_keio2024A.01_02.pbm